



# 芝浦だより



港区立芝浦小学校  
令和6年度12月号



校長 井田 孝

辰年にあたる令和6年も、残すところあと1か月となりました。変化が激しく未来の予測が難しい時代の中で、龍のごとく天高く力強く飛躍する力を身につけてほしいと願った年初でした。ところが、能登半島地震や異常気象、ウクライナやガザ地区での争い等、天災や人災で多くの方が犠牲となりました。一方で、パリオリンピック・パラリンピックやスポーツ界、ノーベル賞受賞等で活躍した方々からたくさんの感動をもらった1年でもありました。

先日の全校朝会で「いじめはどんな理由があっても、許されない」という話から、「人は皆、平等」「みんなちがって、みんないい」「人の痛みを感じられる」の3つを一人一人が常に意識し、芝浦小からいじめのない世界をつくっていこう、と話をしました。自分や大切な人の生活が脅かされたり奪われたりすることで争いが起こり、憎しみの連鎖により終わりの見えない戦争が続きます。過去、そして現在の過ちを繰り返さないよう歴史を学ぶとともに、日常生活において自分ができることをしっかり実践していく児童を育てていきたいと考えます。

11月30日は、音楽会（保護者鑑賞日）を予定しています。子供たちが奏でる「Colorful ♪ Harmony」にたくさんの拍手を送っていただきたく、今年度は1家庭4名まで来場できます。ただし、鑑賞できるのはお子さんの在籍している学年ユニットのみとなります。保護者席のスムーズな入れ替えに、ご協力をお願いいたします。